



朝日学園・みつ朝日学園連合PTA広報誌

Trinity

トリニティー

Vol.13
2022



CONTENTS

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 — はじめに・ごあいさつ | 17 — 中等教育学校 |
| 2 — 学園歌 | 21 — 表彰 |
| 3 — 特集Ⅰ 学園で育った子供達 | 23 — インタビューで知る朝日学園 |
| 7 — 特集Ⅱ 新理事長にインタビュー | 25 — 行事一覧 |
| 9 — 幼稚園 | 27 — 数字で見る朝日学園 |
| 13 — 小学校 | 29 — 朝日学園教職員一覧 |



朝日学園
グループ

<https://www.asahijuku.ac.jp>

はじめに

平素は、朝日学園・みつ朝日学園連合PTAの活動に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

突然現れた新たな感染症によって、私たちの生活スタイルは一変しました。学校や園での活動も、常に感染対策に気を配り、今まで通りにはできないことばかりだったと思います。しかし、先生方、そして子供達の柔軟な対応力と発想力でこのような状況下でも常に成長し続けていると感じさせてくれました。連合PTA主催の中等教育学校の見学会でも、国際バカロレアのMYP・DP認定校として、今までよりもさらに進化した授業風景、整った教育施設を見ることができました。これからの時代を生き抜く子供達に必要な、論理的思考力、表現力、コミュニケーション能力といったスキルが楽しみながら身につけられると感じました。

各校園の教職員の先生方・保護者・関係各位の皆様にお力添えいただき、本年度も連合PTA広報誌「Trinity」第13号を発行することができました。今回の特集には、朝日学園グループで育った素敵な生徒の皆さんが紹介されています。また、コロナ禍ではありますが、その先を見据えた学園生活の様子を見ることができます。この広報誌を通して、連合PTAの活動・各校園の魅力が伝わり、朝日学園・みつ朝日学園が皆様と共に益々発展されることを祈念しております。

朝日学園・みつ朝日学園連合PTA会長 岡田 綾子

ごあいさつ

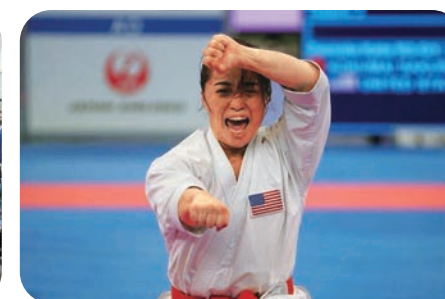
学園長 鳥海 十児

令和3年の夏は、TOKYO2020+1オリンピック・パラリンピックが開催されました。残念ながらコロナ禍で、開催前には様々な議論があり、両手を挙げて歓迎開催とはいきませんでした。アスリートたちは、持てる力を存分に発揮し、私たちはたくさんの感動をもらうことができました。

大会に参加するアスリートの中には、本学園の卒業生の顔もあり、大変感慨深いオリンピックとなりました。様々な場所で活躍する卒業生が増えることは、私にとって楽しみであり、大きな喜びであり、誇りです。皆さんありがとう。

また、予測が困難な時代が続く中においても、朝日学園・みつ朝日学園のPTAの皆様は、それぞれご自身がお持ちの時間や気力・体力をPTAのために使おうとし、子供や学園に関する数々のことを良くしたいという気持ちを持ち、同じ方向に向かってくださることに、日々感謝しております。今年度も連合PTAより入学式、卒業式には各校園にお祝いのスタンド花をいただきありがとうございました。

子供たちの未来のために、また学園の発展のためにこれからもお力添えをよろしくお願いいたします。



元オリンピックの保護者のご好意により本物のトーチを手に入れました

東京オリンピック出場 卒業生國米櫻さん

学園歌

「朝日をあびて」 朝日学園・みつ朝日学園連合PTA 作詞
園田 幹子 作曲
金丸めぐみ 編曲

さあ 歩きだそう はるかな道 力いっぱい この瞬間を
ひとりの力 小さくても 手をつなぎ 仲間を信じて

海にむかって とびたつ鳥 はるかかなたに 未来があると
信じる勇気くれたのは ここにいる仲間
ありがとうの気持ちをこめて 自由の空へ とびたて
こころに大きな華を咲かせて すばらしい未来へ すすもう

海にむかって とびたつ鳥 新たな大地に 未来を創る
豊かな知識くれたのは ここにある学びや
ありがとうの気持ちをこめて みどりの地球みつめよう
朝日をあびて 輝く笑顔
ありがとう We are blessed with everything

ありがとうの気持ちをこめて みどりの地球みつめよう
朝日をあびて 輝く笑顔
ありがとう We are blessed with everything



子供達が実際に歌ったものを
YouTubeでお聞きいただけます

■朝日塾幼稚園 園歌



園児達が実際に歌ったものを
YouTubeでお聞きいただけます

■朝日塾小学校 校歌



児童達が実際に歌ったものを
YouTubeでお聞きいただけます

■朝日塾中等教育学校 校歌



岸田敏志氏が歌ったものを
YouTubeでお聞きいただけます

特集Ⅰ 学園で育った子供達

今回は、幼稚園・小学校・中等教育学校と、ずっと朝日学園グループで育った生徒たちとその成長を見守ってきた方々にインタビューを行いました。

かのう たくぞう
加納 琢三さん

(平成30年度卒 武蔵野大学教育学部国語科専攻在学)



☆幼稚園

マーチングでは、それぞれの音に役割があり、力を合わせることで作品を成功させる達成感を味わい、小太鼓という楽器に触れられた体験も良かったと思います。

☆小学校

ALTによる英語の学習では、臨界期を迎えるまでにネイティブの先生から英語の発音を学び、今も音読学習やリスニングの際に役立っています。英語に親しみを持つという観点からも効果的でした。
また、田植え実習による本物との触れ合いと食育で、主食を育てる活動を通して、普段は目に見えない生産者や他者に支えられて生きていると実感しました。好き嫌いはいはもともと少ない方でしたが、食材を粗末にしない精神も身に付きました。



☆中等教育学校

「中国の春節を留学先で祝いたい」という思いから始まったNew Year Partyは、特に印象深い行事となりました。中国だけでなく、タイ、韓国、日本も含めた4つの国の文化を知るためのパーティーの実行委員として携わった私は、留学生を受け入れて一年目で成功のイメージができず、遠慮や意見のすれ違いもありました。しかし、「参加する全員が楽しめる良い企画にしよう」と共通の目標を設定してからは円滑に準備を進めることができ、成功を収め、「互いの文化に対する尊重の姿勢」が無くては始まらないということを学びました。留学生とともに、この企画を通してその姿勢は全員が意識するようになり、今度はこれを学校の校風として醸成することが大切だと思いました。他者を理解し、お互いに尊重し合えることはこれからの社会を生きる私たちに欠かせない資質なので、高校生の頃に経験できたことは良かったと思います。また、生徒数が少ない学校なので、先生の面倒見がよいというのは利点の一つでした。私は授業内容の復習や進路の相談の時は、職員室にすぐ行くようにしていました。今振り返ると、気軽に安心してコミュニケーションが取れていたのは先生に対する信頼が厚かったからだだと思います。温かく誠実に接してくださった先生方は私の憧れであり、教員を目指すきっかけとなりました。

幼稚園 ● 吉岡 康子 先生

恥ずかしがり屋さんで真面目な琢三くん。年少合奏では、タンバリン片手に指揮者の先生以外は目に入らない真剣ぶり。周囲の友達が注意された様子に叱られたと思い込み大号泣。慌てて先生達みんなで「勘違いだよ!」って励ましたことを思い出します。時には大爆笑を誘う天然ぶりを思い出すだけで今でも笑顔になります。

小学校 ● 二宮 麻里子 先生

琢三くんは、いつも元気いっぱいにご笑顔で挨拶をし、困っている友達を見かけるとすぐ手を差し伸べる優しい子でした。学習にも真面目に取り組む頑張り屋さんで、途中で投げ出したリせず最後まで粘り強くやり抜いていました。小学校最後の運動会で応援団長として活躍している姿はとってもカッコ良かったです。

中等 ● 万代 錠 先生

正義感が強く、少し頑固なところもありましたが他者のことを考えて行動できる人間で、生徒会長を務めました。野球部に所属し、真面目に一生懸命、物事に取り組む姿が印象に残っています。高等部2年生の時に合同チームで県大会に出場できたことが1番の思い出です。

しゅとう ゆりこ
首藤 百合子さん

(平成30年度卒 同志社女子大学看護学部看護学科在学)



☆幼稚園

マーチングが楽しかったです。当時は幼稚園の先生がすごく厳しくて怖くて、嫌でした。でも、本番の発表会で動きも音楽もぴったりで成功し、先生も両親もすごく喜んでくれたのでとても嬉しかったことを思い出します。

☆小学校

遊具が多くて楽しく、図書館には本が沢山あって、いつも借りていました。司書の先生も優しくとても居心地が良かったのを思い出します。



☆中等教育学校

中1の球技大会時に、2つ上の先輩達のチームに勝ってしまってヒヤヒヤしたことは、特に印象に残っています。私の学年は、その時からチームワークが良かったんだと思います。また、日本人も留学生も仲が良くとても楽しかったです。学校が休みの日も一緒に遊びに行ったりしました。とにかくとても楽しかったです。

先生達も勉強や進路に親身になって考えてくださいました。当時は正直鬱陶しく感じることもありましたが、今となってはとても感謝しています。受験前に個別で相談や面接練習、プリントの添削指導を受けることができたことは、卒業して改めてありがたかったと感じることのひとつです。



幼稚園 ● 吉岡 康子 先生

初めての発表会の遊戯では役になりきり真剣にダンス。だけどこかざこちない動き……。学年皆の先生と繰り返し練習!できるようになった時の嬉しそうな表情がとても可愛かったのを覚えています。ちょっぴり恥ずかしがりやさんだけど、「やるときはやるよ!」と強いパワーを秘めた百合子さんでした。

小学校 ● 小野 秀栄 先生

クラスでは、いつもにこにこ笑顔で友達に接し、何事にも一生懸命ながんばり屋さんでしたね。海の学校では、真剣な表情でみんなと力を合わせてカッターを漕ぎましたね。音楽発表会では、ソーラン節の踊りを少し緊張しながらも楽しく踊っていたのを思い出します。

中等 ● 田中 聡之 先生

首藤さんは、男女分け隔てなく接することができる生徒でした。三人きょうだいの一番お姉さんで、クラスでもいろんな面倒を見てくれたり、気を遣ってくれたりしてくれて、助かることが多々ありました。読書が好きで「浜村渚の計算ノート」シリーズの話なんかもしましたね。

たなか たかひろ
田中 崇博さん

(平成30年度卒 広島大学経済学部経済学科在学)



☆幼稚園

仲の良かった二人の友人と一緒に遊んでいた日々。遊具も充実した広い敷地内でのびのびと時間を過ごせました。年に1回の音楽発表会で楽器に触れ同級生とともに演奏できたことや年長の音楽発表会で一人で鍵盤ハーモニカと銅鑼の二楽器をこなし最高のパフォーマンスが出来たことが特に思い出に残っています。

☆小学校

図書館が広く自分の好きな分野の本がたくさん読めたこと。クラブ活動の種類が豊富でどれも楽しかったこと。定期的に学力試験があり自分の位置が知れたこと。学習習熟度別に授業のクラスが分かれていたので自分のペースで勉強ができたこと。とにかく敷地内が見渡す限り山なのでいきもの好きの自分にはたまに魅力的な環境でした。また、のちに親友となる人と校庭で大喧嘩したこと。奈良、京都、大阪の修学旅行。友達と過ごした日々も楽しい思い出です。



☆中等教育学校

少人数制なのでクラスの子と仲良くなりやすく、先生とも円滑にコミュニケーションがとれていたこと。いい意味で先輩、後輩の距離が近いので面倒な上下関係もなかったこと。留学生と日常生活を共にできるところも良い経験になりました。高1から入ってきた留学生たちと3年間体育祭、文化祭はじめ同じ日々を過ごせたことが特に思い出に残っています。

卒業してからそれまで当たり前だと思っていた少人数制の対応が、当たり前ではなかったことに気づきました。他にも少人数制の学校はたくさんありますが、朝日塾ほど先生に質問しやすい学校はないと感じています。留学生はどの人も皆勉強熱心で特に語学が堪能であるため良い刺激がもたらされたこともとても良い経験でした。



幼稚園 ● 吉岡 康子 先生

虫が大好きでいつでもどこでも虫探し!「おー先生。ダンゴムシ。」と嬉しそうに虫を見せていました。年長になりムシキングが大流行!!それがきっかけで名前が書けるようになったのを覚えています。年長の合奏「新世界」では、銅鑼に大抜擢!両手でしっかりとバチを握り、ドキドキの鼓動が会場に響きそうでした(笑)やり遂げた満足感300パーセントでしたね。

小学校 ● 長岡 彰 先生

「すごい科学者になって、すごい発明をする。」が口癖だったと思います。寒い冬でも、腕まくりをして掃除をするような真面目な子でした。漢字と計算が苦手だったけれど、毎日練習を頑張っていました。生き物が大好きで、友達を大切にするととても優しい性格だったのを覚えています。

中等 ● 寺島 有香 先生

入学当時は、元気いっぱいやんちゃな一面がありました。中等部のある時からコツコツと勉強に取り組みだし、目標を定め、高等部卒業まで「自分で決めたこと」を続けた「継続は力なり」が、まさしく当てはまる生徒でした。

ながの ゆうご
長野 勇吾さん

(高等部3年生)



☆幼稚園

幼少のころから自由奔放な性格であったためか度々身内に迷惑をかけていましたが、朝日塾幼稚園の先生は決して見放さず、いつも笑顔で接し、私の個性を伸ばす手伝いをしてくださいました。マーチングではシンバルのリーダーを務め、みんなを引っ張っていく責任を学ぶ貴重な経験をしました。



☆小学校

毎日のように忘れ物をしていた私を、先生方は決して見捨てず、ただ叱るだけでなく、自分で改善策を考えさせてくださいました。その改善策を自分自身で考える体験は、朝日塾中等教育学校でも役立ち、受験勉強の助けにもになりました。

☆中等教育学校

少人数制ということもあり、私自身の望む体験をさせていただきました。私は元々人前に出ることが苦手で、小学校までほとんど人前に出る役職を避けていましたが、中等教育学校進学後、修学旅行のあいさつや弁論大会のクラス代表、体育祭の団長や副団長など様々な役割を務めさせていただきました。高等部では生徒会長を務めるまでに至り、私自身の苦手を克服することができました。さらに中等部3年次から約4年間、留学生との交流を通して、日本だけでは考えられない新たな考え方や異なる文化を取り入れることもできました。今後も様々なものに触れ、多角的な視野を持って物事に取り組んでいきます。



幼稚園 ● 船越 愛 先生

年少の頃は外遊び大好き!おふざけ大好き!困ったことがあると一目散に先生の膝に乗ってくる! (笑) お茶目で可愛い男の子でした。音楽会本番のマーチング演奏中に曲が止まるという窮地に勇吾くんがシンバルを叩いたことをきっかけに立ち直ったことは、伝説として今も話題にあがります。

小学校 ● 大橋 省三 先生

普段はおとなしいがユーモアたっぷり、まわりを楽しませるそんな子供でした。手先が器用で、折り紙やイラストがとても上手でした。また、創意活動は調理・手芸に所属して、女子の中でも気にすることなく、楽しく作品作りに精を出していました。将来は医者になると、人体に関する勉強に熱心でした。

はたなか ほのか
畠中 穂華さん

(高等部2年生)



☆幼稚園

わんぱくな性格であった私は、先生方に変な迷惑をかけてしまったと思います。それでもずっと笑って迎えてくれる登園の時間がとても好きでした。



☆小学校

勉強を全くしなかった私に、先生方は途中で見放すようなことをせず勉強を教えてくださいました。その先生方のお力添えがなければ、現在、IB教育プログラム (DPコース) を受講している私は存在していなかったと思います。



☆中等教育学校

中等部で「岡山県中学校弁論大会」に出場したことは特に印象的なことでした。学年代表として「ありがとうの大切さ」について発表しました。とても緊張していましたが、先生方が勇気づけてくださり、人前で発表することへの自信につながりました。先生方や先輩方、同級生に助けられ皆さんとの関わりを通して、私は物事を前向きに考えることで学習面や精神面の成長につなげることができました。私がDPコースに進んだきっかけは、IB教育プログラム (MYP) での主体的・探究的な学習スタイルがとても自分に合っていると感じたからです。毎日レポート課題で大変ですが、その中にも達成感を得られ日々充実しています。これからも学習面では、苦手な教科にも積極的に取り組み、寮生活においても寮生の皆さんと協力的に過ごすことを心がけて生活をしていきたいと思っています。

幼稚園 ● 船越 愛 先生

口数は少なめだけどコツコツ型の努力家で、頑張り屋!その上、絵画制作が得意でアイデアマン!そんな穂華さんがよく組に在籍中、友達と考えてオープンしたマクドナルドならぬ『キウドナルド』ごっこが盛り上がり大繁盛!穂華さんの笑顔いっぱい楽しんでいた姿が思い出されます。

小学校 ● 同前 達男 先生

どちらかというとおとなしい感じはありましたが、話をすると明るく嬉しそうに話をしてくれたのを覚えています。6年生を送る会では元気にダンスを踊ったり、「モチモチの木」の劇の発表では、おじいさん役のセリフを覚えて上手に発表していた姿が印象的です。

ごとう しんのすけ
後藤 慎之介さん

(高等部1年生)



☆幼稚園

先生がとてもやさしく歌や楽器の演奏、英会話までたくさんのことを教えてくださいました。幼稚園の生活の中で一番記憶に残っているのは、年長時のマーチングです。私はシンバルを担当しました。練習のときに他の楽器と合わせるができず、先生にたくさん注意されたことを今でも覚えています。厳しくも愛のある指導のおかげでマーチングは大成功、トロフィーを手にする事ができたことは嬉しい記憶です。



☆小学校

たくさんの友達と出会い、いろいろな経験をしました。昼休みにサッカーをしたり、休みの日に仲良くなった友達と遊びに行ったりしました。また勉強面ではわからないところを教え合ったりもしました。一番の思い出は夏合宿の最終日のBBQ!最高でした。

☆中学校

中1の秋から始まったIB教育プログラム (MYP)。課題レポート作成やプレゼン発表原稿の作成では当初どうしても慣れず、うまくできなかったのですが、回数を重ねるうちにどんどん詳しく書けるようになりました。今では7段階評価の中で5~6のスコアをとることができるようになりました。これからも朝日塾中等教育学校でたくさん学び、志望大学に合格し恩返しができたら良いなと思います。

幼稚園 ● 矢野 直美 先生

現在もイケメン後藤くんですが、幼稚園時代も鏡を見ながら髪を整えてニコとし、身だしなみを整えるのが日課でした。「先生、俺ジャニーズに入るけん」と得意のダンスをクラスの皆によく見せてくれ、人気上昇!友達への優しい気遣いもこの頃から備わっており、心もイケメンの慎之介くんでした!

小学校 ● 秋田 絵理 先生

ダンスが得意な慎ちゃん。小学校でも、教室、教室横のベランダ、廊下で...いろいろな場所で暇を見つけてはダンスを披露していました。軽やかなステップとニコリ笑顔は、みんなを虜にしました。また、誰にでも優しく接するので、友達からの信頼も厚く人気者でした。



保護者の感想

・本人の希望で年中の10月に保育園から朝日塾幼稚園に通うことになりました。入園後しばらくは、保育園では出来ていたことがなかなか出来ずにいましたが、先生方がご指導くださり楽しく取り組めるようになりました。先生のお手伝いが大好きで「ありがとう」と言われると嬉しさいっぱいの笑顔を見せたそうです。小学校では、のんびりした性格もあり、授業についていけない時もありましたが、担任の先生が休み時間や授業後などに勉強をみてくださり、頑張ることができました。中等教育学校では、学年が違ふ先生方までも一人ひとりの生徒の名前や様子を知っていて気遣ってくださり、少人数制の良さを実感いたしました。

・幼稚園、小学校、中等教育学校と16年間お世話になりました。子供が小さい時から通っているので先生方も、よく気にかけてくださり親子共々、一緒に成長するのを見守って頂いた感がとてもあります。スクールバスで通うのも、安心、安全だけでなく、他学年とのかかわり合いもあるので自然と人間関係を学んだと思います。中等では少人数だからこそ、子供が悩みぶつかる事を見守る事が厳しく辛い時もありましたが、乗り越えた時の成長を親は感じる事ができました。そして、やっぱり給食があるのはいいですね。助かりました。

・生活発表会や音楽発表会に始まり習熟度別授業や立止式などで日々の成果を見ることができました。また、先生方のご指導と留学生との交流で視野を広げ、15年間の学園生活で感謝の心と相手の気持ちに寄り添える優しい子に成長してくれました。学園関係者の皆様のおかげで、安心して通えましたことにお礼を申し上げます。